

総合政策学部 教育研究上の目的

総合政策学部総合政策学科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、社会科学の諸分野すなわち政治学・法律学・経済学・経営学等の幅広い基礎的学修をベースとして、実社会で生起している本来的に多面性を有する諸問題に取り組むための思考習慣を涵養することである。そのような思考の実践過程が実社会においては協働的プロセスによって行われることに鑑み、能動的学修にも重点を置く。これらの教育を通じて、企業・公共団体等の組織、また地域・国際社会等における協働的プロセスの様々な場面において重要な役割を果たすことのできる人材を養成することを目的とする。